

安全楽々 直結たまごクラスプ

1. とにかく使いやすい
2. ネックレスに溶込むシルエット
3. 糸・ワイヤーどちらでも連組できる機能

特許出願中 **たまご** クラスプは登録商標です

プラグの種類・・・真珠付きのイメージ

1 埋込式	2 皿小	3 皿大
 <p>対応珠 (6mm~12mm)</p> <p>プラグおねじに真珠を固定してから連組して下さい</p>	 <p>皿サイズ (約6.5mm) 対応珠 (7mm~10mm)</p>	 <p>皿サイズ (約9.8mm) 対応珠 (10mm~12mm)</p>

※ 写真は埋め込み式プラグです

真珠はイメージ図ですので価格には含まれません

ボール型

			
1. EBM-231-DB3 埋込式 2. EBM-231-DS3 皿小 3. EBM-231-DS7 皿大	1. EBM-232-DB3 埋込式 2. EBM-232-DS3 皿小 3. EBM-232-DS7 皿大	1. EBM-233-DB3 埋込式 2. EBM-233-DS3 皿小 3. EBM-233-DS7 皿大	1. EBM-234-DB3 埋込式 2. EBM-234-DS3 皿小 3. EBM-234-DS7 皿大

アーモンド型

			
1. EBM-235-DB3 埋込式 2. EBM-235-DS3 皿小 3. EBM-235-DS7 皿大	1. EBM-236-DB3 埋込式 2. EBM-236-DS3 皿小 3. EBM-236-DS7 皿大	1. ETM-031-DB3 埋込式 2. ETM-031-DS3 皿小 3. ETM-031-DS7 皿大	1. ETM-032-DB3 埋込式 2. ETM-032-DS3 皿小 3. ETM-032-DS7 皿大

スマート型

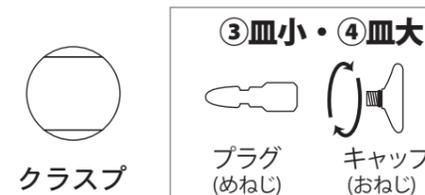
			
1. ESM-331-DB3 埋込式 2. ESM-331-DS3 皿小 3. ESM-331-DS7 皿大	1. ESL-371-DB3 埋込式 2. ESL-371-DS3 皿小 3. ESL-371-DS7 皿大	1. ESL-372-DB3 埋込式 2. ESL-372-DS3 皿小 3. ESL-372-DS7 皿大	1. ESL-373-DB3 埋込式 2. ESL-373-DS3 皿小 3. ESL-373-DS7 皿大

<注意>かぶれ等、皮膚に異常を感じた時はご使用を止め、速やかに専門医にご相談下さい。

商品写真はほぼ実物大の大きさです。

MEMO

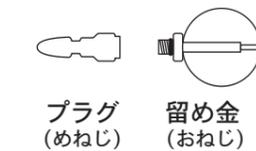
直結プラグの組み方



ご用意頂くパーツ(別売)

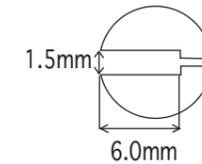
- ・ワイヤー/糸(線径φ0.4mmまでご使用頂けます)
- ・かみつぶしA (0.8mm穴)・・・主にワイヤー連組で使用
- ・かみつぶしB (0.6mm穴)・・・主に糸連組で使用
- ・かみつぶしC (0.45mm穴)・・・両方の連組でも使用できます
- ・ヤットコ、シリコンパッキン、ABボンド

②埋込式

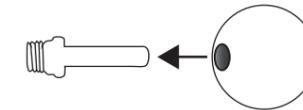


※プラグおねじに真珠を固定してから連組して下さい。

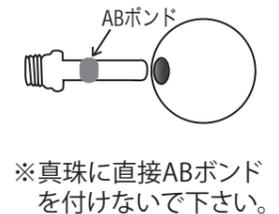
①穴あけ加工
真珠に幅1.5mm、深さ6mmの穴を開けます。



②真珠を固定
おねじに真珠を差し込み固定します。しっかりと固定したい方はABボンドをお使い下さい。

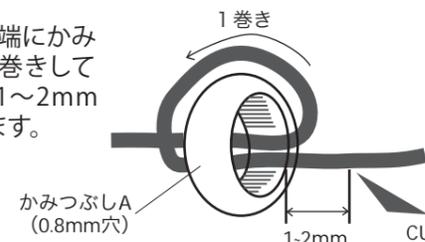


ABボンド使用方法

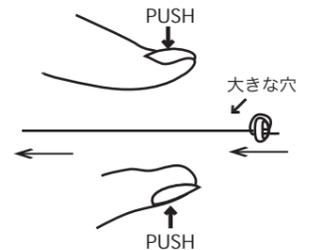


ワイヤー連組み

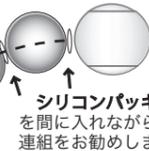
①ワイヤーの先端にかみつぶしAを1巻きしてかきめ、端を1~2mm残しカットします。



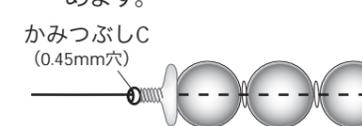
②かきめていない方のワイヤーを大きな穴側からボタンを両方押しながら通し、反対側の小さな穴へ貫通させます。



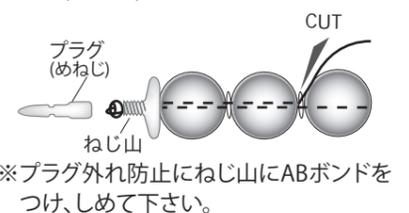
③ワイヤーがしっかり止まっていることを確認後、連材を通します。



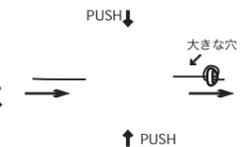
④キャップ→かみつぶしCの順で通し、連材のつまり具合を確認後、かみつぶしCをかきめします。



⑤余ったワイヤーを連材に戻し(1~2個)プラグ(めねじ)を指でしっかり締めます。



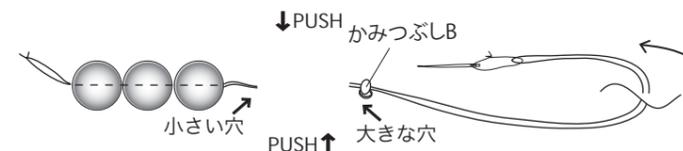
※組み直し
リフォームの際は



・ボタンを押しながら大きな穴の方へワイヤーを押し出して下さい。
・それでも出てこない場合は、小さな穴側のワイヤー根元をカットし、かみつぶしを外に出してからご利用下さい。

糸連組み

①糸に連材を数個通し、クラスプの小さい穴→大きな穴へ通します



②①と同様にかみつぶしBを1巻きし、かきめずに小さい穴へボタンを押しながら戻します

③通常の糸組と同様に連材間に結び目を作ります
連材を全て通し終えたら④と同様にキャップ→かみつぶしB(0.6mm穴)を通し、かきめずに連材へ戻り連材間に結び目を作ります

④プラグを指でしっかり締めます ※プラグ外れ防止にねじ山にABボンドをつけ、しめて下さい。

